

## 鉄道架線への飛散防止などのお願い

☎ JR九州 電力指令 ☎092(624)3836

線路上の架線には2万ボルトの電気が流れており大変危険です。踏切を通行するときは、持っている物や自動車の積荷が電線に近づかないよう十分ご注意ください。

また、架線や鉄道施設内へ飛散した農業用ビニールや防鳥テープ、ブルーシートなどが列車の運行に支障をきたすことがあります。しっかり固定するなどの飛散防止にご協力ください。

架線にかかっている飛散物を見つけた場合は、感電の恐れがありますので決して触らずJR九州までご連絡ください。



## 道路に張り出している木の伐採にご協力ください

☎ 建設課 ☎(232)2115

道路や歩道への枝の張り出しや倒木により歩行者や自転車などに損害が発生した場合、樹木所有者の管理責任を問われることがあります。道路沿いで樹木を所有されている人は点検を実施し、危険な場合は伐採などの措置を講じてください。



## 募集 手話奉仕員養成講座

☎ 県ろう者福祉協会 ☎(383)5587  
FAX(384)5937

手話で聴覚障がいのある人を手伝う手話奉仕員の養成講座です。

### ◆日時

①入門課程 4月5日(水)～8月2日(水)  
毎週(水)(計17回)  
午後7時～9時

②基礎課程 9月6日(水)～令和6年3月27日(水)  
毎週(水)(計28回)  
午後7時～9時

- ◆場所 合志市栄市民センター みどり館
- ◆受講資格 高等学校卒業程度、手話通話活動が可能の人
- ◆費用 約7,600円(テキスト料含む)
- ◆申込方法 開催当日に会場にて受け付け  
※5月31日(水)で受付を締め切りますのでご注意ください。

## 中央公民館で勤務する職員(会計年度任用職員)を募集します

☎ 中央公民館 ☎(232)2116

職種	勤務日・任用期間(予定)	賃金・勤務日数	応募条件	勤務内容	備考
事務補助 1人	4月3日(月)～ (産休・育休期間のため任用期間 は未定) (午前8時30分～午後5時15分 のうち7時間勤務)	日給 6,283円 (月～金の週5日)	・パソコン操作のできる人 (ワード、エクセルなど) ・運転免許(AT可)	関係施設の 支出業務や その他事務	雇用保険あり 社会保険あり 通勤手当あり

◆申込方法 平日の午前9時～午後5時までに上記へ連絡してください。

◆申し込み期間 3月1日(水)～10日(金)

## 宝くじを財源とした補助金で地域づくり コミュニティ助成事業で 放送設備を整備

コミュニティの健全な発展を図ることを目的としたコミュニティ助成事業で、曲手区に屋外放送設備(ワイヤレス方式)が整備されました。

同事業は、一般財団法人自治総合センターが宝くじ社会貢献広報事業費を財源として助成するものです。今後の曲手区のますますの活性化が期待されます。



宝くじ助成で曲手区に整備された放送施設

## 商品が届かず、販売業者と連絡が取れない ネット通販に注意

☎ 総合政策課 企画政策係 ☎(232)2112

インターネット通販のトラブルはますます増加傾向にあります。

【事例】女性 20代  
ネットでジャージを注文した。代金の銀行口座振り込みを確認した後に、商品を発送するとのこと。翌日振り込んだが、2週間経っても商品が届かない。サイトにメールを入れたが、返信がない。個人名義の口座で、電話番号は分からない。

- 消費者へのアドバイス—
- ・ショップの住所や責任者名、特に電話番号を確認し、表示に不備があるサイトからは購入しない。
- ・支払方法が銀行口座振込の前払いだけでなく、カード払いや代金引換など複数用意されているサイトから購入する。銀行口座の前払いの場合、お金を取り戻すことは困難です。特に個人名義の口座は注意しましょう。クレジットカード決済の場合、カード会社に相談することにより返金される可能性があるため、できるだけ早くカード会社に相談を。
- ・返品条件を確認する。
- ・注文した内容、業者からのメールや確認画面は保存しておく。
- ・商品が届いたら、すぐに中身を確認する。問題があればすぐにサイトに連絡する。

## 働きやすい町へ 吉本町長が 「よかボス宣言」!

よかボス宣言とは県が実施している事業の一つ。県民一人ひとりの幸せな人生の実現のために、企業のトップが社員の仕事と、結婚や子育て・介護などの充実した生活ができるように応援することを宣言するものです。

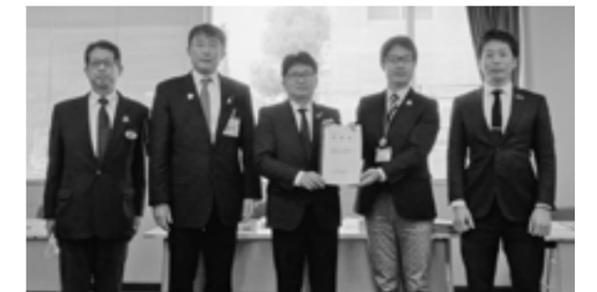
吉本町長は、役場職員の長として、職員の人生の応援を宣言しました。この宣言が町全体に広がるよう願っています。



役場の新婚職員と言葉を交わす吉本町長

## 国道57号整備を要望 熊本河川国道事務所へ 要望書を提出

令和4年度から菊陽町長が会長を務める国道57号整備促進期成会は、1月16日、副会長の熊本市長・大津町長と国道57号の整備事業を推進するよう要望書を熊本河川国道事務所へ提出しました。国道57号は九州の中央部を横断する主要幹線道路で、本町では、半導体受託生産最大手の台湾企業であるTSMCの進出により、さらなる交通量の増加、渋滞悪化が懸念されることから、予算の確保、菊陽バイパスの交差点改良、熊本東バイパスの部分立体交差化、人員体制の充実などを要望しました。



左から森熊本県道路整備課長、井芹熊本市都市建設局長、吉本菊陽町長、三保木熊本河川国道事務所長、金田大津町長